

評価基準

| 項番  | 大項目      | 中項目           | 評価基準                                                                                                                    | 配点    |     |
|-----|----------|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-----|
|     |          |               |                                                                                                                         | 配点の上限 |     |
| 1   | 企画内容の評価  | 事業背景及び事業目的理解度 | ○海洋再エネ整備法に基づく促進区域指定に向けた本業務の目的及び背景を十分理解した提案となっているか。                                                                      | 60    | 10  |
| 2   |          | 企画及び実施プラン     | ○AIS解析手法の妥当性<br>・AISデータの収集・解析手法が具体的であり、航行隻数、船種別分析、航跡密度図、通航帯抽出等について実現性が高いか。                                              |       | 10  |
| 3   |          |               | ○現地調査計画<br>・現地踏査の内容が具体的であり、観測候補地の検討やブラインドゾーン確認等が適切に提案されているか。<br>・AIS観測、レーダー観測、目視観測等を組み合わせた船舶通航実態調査実施方案の検討が具体的かつ合理的であるか。 |       | 20  |
| 4   |          |               | ○成果物の有能性<br>・国、海運団体等との協議資料として活用できる分析・報告内容となっているか。                                                                       |       | 20  |
| 5   | 実施体制等の評価 | 同種又は類似業務実績    | ○過去5年以内にAIS解析、船舶通航実態調査、海域利用調整又は洋上風力関連調査の実績を有するか。                                                                        | 30    | 10  |
| 6   |          | 実施体制とその考え方    | ○同種業務の実績がある等業務遂行能力のある統括責任者を配置しているか。<br>○組織内の実施体制、要員の役割等の説明が記述されており、その体制等は適切か。                                           |       | 10  |
| 7   |          | スケジュール        | ○業務の全体スケジュールが的確に示され、現実的なスケジュールとなっているか。また、進捗に応じた柔軟な対応が可能か。<br>(過大な提案や実現可能性の低いものを提案していないか。)                               |       | 10  |
| 8   | 経費の妥当性   | 適正な予算配分       | ○見積額が契約上限額の範囲内であり、かつ望ましい予算配分がなされているか。                                                                                   | 10    | 10  |
| 合計点 |          |               |                                                                                                                         |       | 100 |

※最優秀提案者となることができる最低基準点は合計点の6割とする。(100点×60%=60点)